平成２５年度　横浜市磯子区社会福祉協議会　事業報告

「誰もが住み慣れた地域で幸せに暮らせるまちづくり」を目指し、平成２５年度も「地域との連携・活動支援」、「ボランティア・市民活動への支援」、「福祉ニーズをもつ区民への支援」、「広報啓発」、「信頼される組織・法人運営」を柱に、次の事業を重点的に推進しました。

また、個別課題を地域課題として捉えるために、モデル地区を中心に、地域福祉保健計画の地区推進会議や地域包括支援センターの会議等に関わりながら、課題の把握や共有を図り始めました。

◆重点事業

Ⅰ　第２期磯子区地域福祉保健計画「スイッチＯＮ磯子Ⅱ」の推進

平成２５年度は第２期計画の中間年度にあたり、計画のさらなる普及啓発を図るためにリーフレットを作成配布するとともに、本年度も講演会を開催しました。また、地域ケアプラザ・行政・社協の連携強化を目的とした研修会を開催し、さらに、関係機関による地区別連絡会の開催を推進しました。

Ⅱ　地区社協活動・運営の支援

住民主体の地域での支えあい活動等が活発に行われるよう、地区社協活動の財源となる各種助成金を配分するとともに、区域や市域の研修会を開催し、各地区社協活動とその運営を支援しました。

Ⅲ　要援護者へのきめ細やかな支援

権利擁護事業では、地域ケアプラザ等の施設主催の事業や会合において当事業のＰＲを行い、支援者の理解啓発を図りました。また、私たちにとって身近でありながら正しく理解されていない「発達障がい」については、ＮＰＯ法人と協働し出前講座による地域への理解啓発を図り、「サポーター養成講座」も開催しました。

さらに、平成２４年度末に始まった磯子区の障害者後見的支援事業について、当事業の支援室と連携し、区社協の各種会議や関係機関・団体の会合等で広く周知しました。

送迎（外出）支援サービスにおいては利用料金を改定するとともに、老朽化した送迎車両は、助成制度の活用により入れ替えを実施しました。

Ⅳ　広報・情報発信の充実

区社協及び地区社協事業のＰＲ、福祉啓発等を目的として本会ホームページや広報紙「福祉いそご」の内容充実を図るとともに、広報紙については、各自治会・町内会へ配布手数料を新たに交付し、協力をお願いしました。また、紙面上で「愛読者アンケート」を実施し、読者からの意見を反映できる仕組みを作りました。

Ⅴ　組織運営の強化

法令順守、適切な事業執行の徹底など、透明性・公平性を重視した組織運営の強化を図るとともに、行政の所管課による指導監査を受けました。

平成25年度　社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会事業報告

1　地域との連携・活動支援

１－１　地域福祉保健計画の推進

１．スイッチＯＮ磯子Ⅱの推進（磯子区役所との共催）

区役所と一体的に策定した第２期磯子区地域福祉保健計画（スイッチＯＮ磯子Ⅱ）を推進し、区役所とともに計画推進委員会を開催した。また、専門職のネットワーク強化を目的とした研修や、普及啓発と地域での支えあいの推進を目的とした講演会を開催した。

（１）推進委員会の開催

	開催日	場所	人数	主な審議内容・結果
1	平成25年７月11日（水）	区役所701会議室	27名	①平成25年度の取組内容について ②共通テーマの振り返りと今後の取組 結果：すべて承認された。
2	平成26年３月４日（火）	公会堂集会室	26名	①平成25年度取組状況について ②地域の見守り体制の推進について ③第３期磯子区地域福祉保健計画の策定について 結果：すべて承認された。

（２）みる・きく・つなぐ地域支援研修～頼み上手・頼まれ上手になろう！～

○日時／平成25年７月８日（月）９:30～12:15
　　７月９日（火）14:00～16:45
○場所／磯子区役所４階401・402会議室
○参加者／83名（磯子区役所職員、地域ケアプラザ職員、磯子区社会福祉協議会職員）
○講師／田園調布学園大学人間福祉学部教授　村井祐一氏
○内容／講義：「地域支援」の視点をもった仕事の取組み方
　　情報交換：「今仕事で困っていること」、「こんなことができるといいと思うこと」をグループで情報交換することで、お互いの仕事内容について理解を深めた。

（３）講演会「広げよう！支えあいの地域づくり」

○日時／平成25年11月26日（火）14:00～16:00
○場所／磯子公会堂
○来場者／297名
○講師／茨城県立健康プラザ管理者　大田仁史氏
○内容／「健康づくり」をテーマに、「超高齢社会をどう乗り切るか」といったポイントについて、「健康寿命を延ばすこと」、「予防」がこれから時代のキーワードとなることなどを話していただいた。

１－２　地区社協活動・運営の支援

１．助成金やネットワークによる活動支援

（１）地区社協（９地区）活動運営費助成

○活動運営費（市社協交付金、１地区50,000円）　計　450,000円
○地域福祉活動費（第４種会費の50％）　計2,753,200円
○年末たすけあい募金配分金（前年度地区募金額の５％）　計　451,677円

（２）事業費助成

いそご地区社協事業助成金による事業助成　計2,443,000円（→【別表１】参照）

２．地区社会福祉協議会分科会の開催（計４回）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主　な　審　議　内　容
1	平成25年４月10日（水）	こすもす広場（区福祉保健活動拠点）多目的研修室等	15名	助成金の交付、研修会、「みんな集まれ！ふくしの広場」、区社協ホームページでの活動掲載、各地区の活動状況等
2	６月28日（金）		15名	
3	８月29日（木）		16名	
4	平成26年２月20日（木）		14名	

1　地域との連携・活動支援

3．地区社協研修会の開催

（1）区域研修会

○日程／平成25年11月27日(水)14:30～19:00
○会場／ホテル横浜ガーデン
○参加者／地区社協役員等 第１部：55名、第２部：57名、事務局８名
○内容／〈第１部〉テーマ「見せる！引きつける！広報紙・チラシづくりのワザ」
◆基調講義：「魅力ある広報紙・チラシを作るために」
講師：株式会社オープン
代表取締役　高橋誠一氏
◆事例発表：金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会
〈第２部〉交流会：各地区社協の活動報告、情報交換

○結果／今回は地区社協役員より提案のあった、「地区社協活動ＰＲのための広報紙・チラシづくり」について研修を行った。講義や活動事例の紹介を通じ、各地区内での広報紙やチラシ作成のコツを学ぶとともに、今後の地区社協活動ＰＲに向けての良い機会となった。

（2）市域研修会

○日程／平成25年12月16日(月)13:30～16:00
○会場／関内ホール
○参加者／地区社協役員等26名
○内容／「未来につながる人づくり」～組織を元気にするちょっとしたコツ　第３弾～
〈基調講演〉講師：田園調布学園大学人間福祉学部教授　村井祐一氏
〈事例発表・パネルディスカッション〉地区社協取り組み事例の紹介
○結果／他区の取り組み実践事例を学び、今後の地区社協運営の参考とした。

4．地区社協との連携

（1）「みんな集まれ！ふくしの広場」のサロン運営

○日程／平成25年10月27日(日)10:00～15:00
○場所／こすもす広場(磯子区福祉保健活動拠点)多目的研修室
○内容／地区社協活動のＰＲと異世代交流を目的として、ときめき交流サロン(ものづくりや折り紙・お手玉等の手遊び広場)を９地区合同で運営。
○従事者数／25名

（2）地区社協活動の広報の充実

○「地区社協だより」として本会広報紙「福祉いそご」へ掲載(２回)
平成25年10月・平成26年３月発行、区内全戸配布
○本会ホームページに活動紹介ページを作成し、各地区のＰＲ(６回更新)を行った。

（3）活動状況の把握と共有化

地区社協別にファイルにて情報を集約し、出席会議の記録等をつづり、地区社協活動の状況把握および情報の共有を図った。

１－３　地域組織との連携、活動推進

1．自治会町内会との連携

（1）磯子区連合町内会長会定例会への参加(10回)

定例会に参加し、事業の協力依頼や情報提供を行った。

2．民生委員児童委員協議会との連携

○磯子区民生委員児童委員協議会委員会への参加(10回)

委員会に参加し、事業の協力依頼や情報提供を行った。

3．地区社会福祉協議会との連携(前掲)

１－４　身近な地域での支えあい活動の推進

１．身近な地域でのつながり・支えあい活動推進支援事業

地域ケアプラザとの連携を強化して、これまで以上に生活課題を把握し、住民とともに、見守り・支えあいの仕組みをつくるための支援として、根岸地区と上笹下地区の２地区をモデルとして選定した。地区別の地域福祉保健計画推進会議や地域包括支援センターの定例カンファレンスに参加することで課題把握に努めた。

２．地域活動団体への支援

（１）ふれあい型配食サービス連絡会の開催

○開催回数／３回

○主な内容／５グループが参加。活動上での課題解決につながるよう情報交換の場を提供するとともに、「サービス付き高齢者住宅」の見学会を行った。

（２）区ボランティアグループ連絡協議会の充実・強化

○定例会（毎月第１火曜日開催）の開催支援

内容：会場確保、加入グループの情報交換や福祉ニードの調整など

○連絡協議会活動費の助成　　50,000円

（３）市民参加型福祉団体連絡会の開催支援と参画

○開催回数／４回

○主な内容／各団体の活動状況の情報交換・意見交換及び、研修の場を主とした６団体の連絡会。配食サービス連絡会のサービス付き高齢者住宅見学会に参加した。

３．地域ケアプラザとの連携

（１）地域ケアプラザ所長会への参加

区社協事業への協力依頼や情報提供を行った。

（２）地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催

地域活動交流事業や、地域と区域の課題などについて検討・情報交換を行った。

	開　催　日	開　催　場　所	出席者数
1	平成25年５月１日（水）	新杉田地域ケアプラザ	13名
2	７月４日（木）	屏風ヶ浦地域ケアプラザ	10名
3	９月４日（水）	洋光台地域ケアプラザ	９名
4	11月６日（水）	滝頭地域ケアプラザ	12名
5	平成26年１月８日（水）	磯子地域ケアプラザ	８名
6	３月５日（水）	根岸地域ケアプラザ	10名

（３）地域ケアプラザ運営協議会への参加

各地域ケアプラザの運営協議会に参加し、事業を把握した。

２－１　ボランティアセンターの運営

１．ボランティアセンター運営委員会（計２回）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
１	平成25年７月11日（木）	こすもす広場（区福祉保健活動拠点）	７名	事業報告及び計画、善意銀行寄託金配分内容の審議、承認
２	平成26年２月18日（火）		９名	

２．ボランティアセンター事業

（１）ボランティアに関する相談の実施

○活動についての相談　96件（前年度138件）、依頼についての相談　167件（前年度179件）

（２）ボランティアコーディネートの実施（送迎を除く）

○単発依頼181件、紹介件数延べ369名（前年度160件、延べ413名）

○継続依頼32件、紹介件数延べ105名（前年度38件、延べ132名）

（３）ボランティアの登録（平成26年３月31日現在）

○個人登録332名（男性129名、女性203名）
（前年度280名（男性108名、女性172名））

○グループ登録49グループ（前年度53グループ）

（４）センター情報紙「ボランティアニード情報」の作成・発行

センターに寄せられたボランティアニード情報や活動内容などの他に、ボランティアグループ会員募集記事を掲載し、個人登録者への送付を始め区役所や区内地域ケアプラザ等の関係機関に広く配布した。

○定期情報　４回発行（登録者あて約300部／回、関係機関あて約300部／回）

○臨時情報　２回発行（登録者あて約300部／回、関係機関あて約300部／回）

２－２　ボランティア・市民活動支援

１．ボランティア活動の支援

（１）ボランティアグループの支援

区内ボランティアグループの活動支援と連携活動の推進、充実を図った。

○いそごふれあい助成金による活動支援

○ボランティア交流事業の実施

日時／平成25年11月14日（木）

会場／杉田臨海緑地

参加者／54名

内容／グラウンドゴルフを通じて、ボランティア・市民活動関係分科会会員団体メンバー及びボランティアセンター登録者の交流を図った。

（２）ボランティア交流会の開催

○日時／平成26年２月21日（金）10：00～12：00

○場所／こすもす広場（区福祉保健活動拠点）多目的研修室

○参加者数／21名

○内容／バルーンアートミニ講座、情報交換、
一芸ボランティアによる一芸披露など

２．ボランティア講座の企画・開催

	事　業　名 （共催、協力）	目　的・内　容	開　催　日	参加者数
1	ボランティア体験講座 「できることから☆ボランティア」 （いそご区民活動支援センターとの共催）	ボランティア活動を希望する市民を対象に活動へのきっかけ作りを行い、裾野の拡大を図った。	平成25年６月３日（月） ～ ７月８日（月） （全３回／うち１回体験実習）	18名
2	精神保健福祉ボランティア入門講座 （磯子区役所、磯子区生活支援センターとの共催）	当事者の講話や地域作業所での実習を通して、精神障害者や精神保健に関する理解を深め、ボランティア活動の裾野を広げた。	平成25年10月29日（火） ～ 11月26日（火） （全４回／うち１回は体験実習）	10名

２－３　福祉教育の推進

１．地域向け発達障がい理解の啓発

（１）「いそごキャラバン」による出前講座

発達障がいについて、地域への理解促進のため、ＮＰＯ法人夢・コミュニティ・ネットワークと共同事務局として結成した「いそごキャラバン」による出前講座を通じた啓発活動の推進を図った。また、出前講座の内容検討等のために毎月１回定例ミーティングを行った。

（２）発達障がいサポーター養成講座の開催

○日時／①平成25年７月３日（水）、10日（水）、17日（水）　10:00～12:00
　　②平成26年２月５日（水）、19日（水）、３月５日（水）　10:00～12:15
○場所／親と子のつどいの広場「夢ひろば」
○参加者数／①25名　②21名
○内容／第１回　基礎から学ぶ発達障がい
　　第２回　学童期、思春期について
　　第３回　成人期について、地域にできること

２．企業の地域貢献活動支援事業の推進

（１）区内企業10社から本会事業「みんな集まれ！ふくしの広場」へ協賛いただいた。

（２）地域貢献活動に取り組みたい企業に、近隣の福祉施設とのコーディネートを行い、本会ホームページで活動を紹介した。

３．福祉教育プログラムの支援

○区内小・中学校における福祉体験講座への協力

ボランティア・当事者とともに、「総合的な学習の時間」における各種福祉講座への講師紹介、講座内容検討、実施の協力を行った。

【学校】小学校８校・13講座、中学校３校・10講座
【施設】２ヶ所・２講座

学　校　名	学年	講　　座　　名	実施時期
磯子小学校	全学年	手話講座	12月12日（木）
岡村小学校	６年	車いす講座	10月31日（木）
さわの里小学校	全学年	車いす講座	11月９日（土）
滝頭小学校	３年	手話講座	11月27日（水）、１月16日（木）
	４年	視覚誘導講座	11月27日（水）
根岸小学校	４年	施設見学	10月23日（水）、10月31日（木） 11月６日（水）
		視覚誘導講座	11月８日（金）
		手話講座	11月12日（火）
洋光台第一小学校	４年	点訳講座	10月17日（木）
	５年	車いす講座	２月24日（月）
洋光台第三小学校	４年	視覚誘導講座	10月30日（水）

学　校　名	学年	講　　座　　名	実施時期
洋光台第四小学校	４年	手話講座	７月１日(月)、７月11日(木) 10月３日(木)、11月21日(木)
		車いす講座	10月18日(金)
岡村中学校	１年	手話講座、視覚障害理解講座 車いす講座、点字点訳講座	11月16日(土)
根岸中学校	１年	車いす講座	６月10日(月)
	２年	手話講座	
	３年	視覚誘導講座	
	３年	認知症サポーター養成講座	３月３日(月)
森中学校	１年	車いす講座、 認知症サポーター養成講座	１月31日(金)
磯子地域ケアプラザ	地域の方	手話講座	３月14日(金)
上笹下地域ケアプラザ	地域の方	手話講座	６月25日(火)

４．中学生・高校生福祉施設体験学習　「サマボラ２０１３」の実施

区内中高生を対象に、夏休みの福祉施設でのボランティア体験を通し、自身を取り巻く社会的な環境について学び、またそれぞれの抱える課題に触れることで社会的な関心を高めることを目的として、全４日間のプログラムで開催した。

○担当教員説明会　　平成25年５月22日(水)
○オリエンテーション　①平成25年７月22日(月)
　②平成25年７月23日(火)
○施設体験　　平成25年７月25日(木)～８月16日(金)のうちの２日間
○ふり返り会　①平成25年８月19日(月)
　②平成25年８月20日(火)
○参加決定者数　78名(前年度67名)
○参加者数　65名(前年度65名)
○修了者数　62名(前年度62名)
○参加受け入れ施設数　29施設(前年度22施設)

５．「先生のための福祉講座」の開催(市内18区社協合同開催)

総合的な学習の時間において、福祉教育が取り上げられる機会が増えている背景を踏まえ、学校教員が地域福祉や障がいへの理解を深め、今後のプログラム開発に役立ててもらう目的で開催した。

○実施期間／平成25年７月31日(水)、８月１日(木)
○内容／＜導入講座＞「福祉とは、福祉教育とは」
　＜グループワーク＞「福祉教育をより効果的に実施する工夫を共に考える」
○参加者数／延べ98名

６．福祉機材の貸出

福祉機材の貸出実績

	機　材　名	件数	貸出数		機　材　名	件数	貸出数
1	自操式車いす	25	123	5	高齢者疑似体験セット	5	18
2	介助用車いす	12	12	6	点字器	2	90
3	白杖	5	92	7	ゴーグル	1	15
4	アイマスク	5	107	8	視覚障害体験プレート	1	1

２－４　善意銀行の運営

１．善意銀行（金品の寄付受け入れ及び配分）

地域の個人・団体や企業等の皆様から多くの金品をご寄付いただき、区内福祉施設への配分や福祉事業への助成等を行った。

（１）寄託金品の受け入れと配分

○金銭寄託（→【別表３－１】、【別表３－２】参照）

・寄託金総額（55件）　1,471,474円（前年度　48件　13,593,984円）

・配分金総額（11件）　2,268,000円（前年度　17件　7,964,325円）

○物品寄託（→【別表３－３】参照）

・寄託物品数７件

・配分物品数７件

（２）寄託金品の配分審査を行うボランティアセンター運営委員会の開催（計２回）

２－５　災害ボランティア支援

１．災害ボランティアネットワーク支援　（→【別表４】参照）

２－６　いそごふれあい助成金事業の実施

区内の地域福祉や障がい福祉を推進する団体等に、申込みに基づき助成を行った。

（１）周知・広報

広報紙「福祉いそご」、共同募金会広報紙「共同募金2013いそごだより」への掲載（全戸配布）、本会及び横浜市社協ホームページ、横浜市「横浜カレンダー」に掲載した。

（２）日程

○申込期間／平成25年４月８日（月）～４月26日（金）

○審査会／平成25年６月10日（月）

※説明会は平成25年３月７日（木）午後・夜間２回開催

（３）助成状況（→【別表１】参照）

○助成金交付　平成25年７月26日（金）

○助成総額　6,370,000円（うち2,998,000円は区社協財源）

○助成事業数　80事業

（４）平成26年度説明会（平成26年３月７日（金）午後・夜間に開催）

こすもす広場（区福祉保健活動拠点）多目的研修室　参加者／57名

２－７　区福祉保健活動拠点運営

１．区福祉保健活動拠点運営事業（指定管理者）

ボランティア団体や障がい者団体等当事者団体など、福祉保健に関わる活動を行う個人・団体に対して、施設及び設備の貸し出しを行った。

また、ボランティアセンターではボランティアの情報収集・提供業務、相談・紹介業務、ボランティア講座開催等による人材育成・支援業務を行った。

◎拠点貸し館利用実績

	使用件数（時間帯別）			
	午前	午後	夜間	計
団体交流室	89	172	6	267
多目的研修室	135	189	7	331
点字製作室	98	134	5	237
録音室	92	123	10	225
対面朗読室・編集室	108	161	9	278
年度合計	522	779	37	1338

団体別利用実績（延べ件数）	
ボランティア団体	942
当事者団体	42
その他	354

2 ボランティア・市民活動への支援

2．利用調整会議の実施

施設の利用方法の確認や、サービス向上に向けての要望確認、団体間の情報交換による交流を図るため、登録団体に対し利用調整会議を開催した。

○日時／平成25年９月24日(火)10:00～12:00
○場所／こすもす広場(区福祉保健活動拠点)多目的研修室
○参加団体数／20団体
○内容／平成25年度利用実績の報告、拠点利用の確認、登録団体の紹介、悪徳商法撃退の講義

3．その他

自己評価・第三者評価を実施し、拠点管理業務の評価・検証を行い、拠点管理業務に活かした。

3 福祉ニーズをもつ区民への支援

３－１　権利擁護事業の実施

1．あんしんセンターの運営

横浜生活あんしんセンターからの委託を受け、磯子区社協あんしんセンターとして実施した。

(１)高齢者および障がい者の権利擁護に関する相談調整
　○新規問合せ・相談対応34名(前年度44名)
(２)高齢者及び障がい者に対する福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
　○サービス利用契約者数24名(高齢者13名、障害者11名)(前年度22名)
　※７名新規契約、５名契約終了
(３)高齢者および障がい者に対する預金通帳など財産関係書類等預かりサービス
　○サービス利用契約者数５名(高齢者１名、障害者４名)(前年度７名)

2．あんしんセンター広報啓発

あんしんセンターの利用促進のため、次の会合等で業務内容を説明した。

	会　合　名	開　催　日	人数
1	横浜シニア大学	平成25年９月５日(木)	40名
2	磯子地域ケアプラザ地域包括支援センター主催「ケアマネサロン」	９月20日(金)	16名
3	洋光台地域ケアプラザ地域包括支援センター主催「さわやか講座」	10月29日(火)	25名
4	洋光台友愛活動部会	平成26年２月12日(水)	20名
5	女性保護施設さつき寮主催地域支援機関連絡会	３月13日(木)	12名

3．成年後見サポートネットへの参加

事例を通した成年後見制度活用の検討と、関係機関とのネットワークづくりや情報交換を行った。

○年３回(６月11日、10月８日、２月12日)
○出席者／あんしんセンター職員、弁護士、行政書士、司法書士、社会福祉士、地域包括支援センター職員、区職員、ケアマネジャー　他

3－2　送迎（外出支援）サービス事業の実施

４台のリフトまたはスロープ付き送迎専用車両の使用とボランティアの協力により、公共交通機関での外出が困難な高齢者、障がい者等に対して送迎サービス事業を実施した。

なお、日本財団から福祉車両助成を受け、１ＢＯＸ型軽自動車を新規購入し、こがねむし号を入れ換えた。

○利用登録者数204名（平成26年３月31日現在）

１．外出支援サービス（横浜市委託事業）の実施

横浜市一般行政サービスとして、外出困難な要援護高齢者及び難病患者を対象に、医療機関や福祉施設等への送迎サービスを実施した（実施回数は下記「月別一覧表」のとおり）。

２．区社協送迎サービス（区社協独自事業）の実施

外出支援サービスの対象とならない外出困難者の送迎サービスを実施した（実施回数は下記「月別一覧表」のとおり）。

＜月別一覧表＞

（１）車種別（１：かたつむり号、２：もりぞー号、３：いそとんぼ号、４：こがねむし号）

＼	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
1	41	36	32	32	30	37	39	41	25	39	32	39	423
2	52	49	44	57	40	42	31	42	37	53	34	44	525
3	38	47	41	53	39	43	47	50	44	47	42	44	535
4	38	46	37	32	27	42	44	43	31	23	13	25	401
計	169	178	154	174	136	164	161	176	137	162	121	152	1884

（２）目的別（Ａ：医療関係、Ｂ：福祉サービス利用、Ｃ：行政サービス手続き、Ｄ：その他）

＼	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
A	150	148	136	152	120	133	141	150	116	135	98	133	1612
B	14	17	12	20	13	18	17	18	19	20	18	17	203
C	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4
D	5	11	6	2	3	13	3	7	2	6	5	2	65
計	169	178	154	174	136	164	161	176	137	162	121	152	1884

（３）利用者別（高：高齢者（65歳以上）、者：障がい者（18～64歳）、児：障がい児（18歳未満））

＼	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
高	129	136	117	125	91	108	107	114	90	111	76	97	1301
者	25	29	22	22	29	38	40	40	32	38	39	45	399
児	15	13	15	27	16	18	14	22	15	13	6	10	184
計	169	178	154	174	136	164	161	176	137	162	121	152	1884

上記のうち、外出支援サービス

＼	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
	88	89	81	92	77	78	80	84	65	92	70	71	967

3　福祉ニーズをもつ区民への支援

3－3　生活福祉資金の貸付

失業などにより困窮した世帯に資金を貸し付けることにより、生活の建て直しを支援した。

1．貸付件数(貸付決定件数31件、貸付総額　14,004,000円)

(1)生活福祉資金貸付決定件数

	資金名	件数	貸付額合計
内訳	福祉資金	1	289,000
	教育支援資金	28	13,515,000
	緊急小口資金	0	0
	その他	0	0
計		29	13,804,000

(2)不動産担保型生活資金貸付決定件数　0件

(3)要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定件数　0件

(4)総合支援資金貸付件数(新規決定件数・貸付額。変更額・増額等は含めない)

	資金名	件数	貸付額合計
内訳	生活支援費	1	100,000
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
計		1	100,000

(5)臨時特例つなぎ資金貸付決定件数　1件　100,000円

2．貸付に関する相談件数(合計件数188件)

(1)生活福祉資金貸付に関する相談　113件
(2)不動産担保型生活資金貸付に関する相談　12件
(3)要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付に関する相談　0件
(4)総合支援資金貸付に関する相談　36件
(5)臨時特例つなぎ資金貸付に関する相談　1件
(6)緊急小口資金貸付に関する相談　9件
(7)その他、生活福祉資金貸付制度以外に関する相談　17件

3－4　次世代育成・子育て支援

1．子育て支援活動団体のネットワークの推進

子育て支援連絡会へ参加(年5回)
○内容／子育て支援団体と子育て支援事業実施施設・機関との情報共有、ネットワークづくりを実施。

2．交通遺児への支援

○激励金、見舞金の交付(交通遺児援護基金から支給)　※本年度は実績なし

3．磯子区青少年育成協議会への支援

○磯子区青少年健全育成推進大会への助成　1件　28,000円

3－5　障害福祉

1．学齢障害児余暇活動支援

（1）学齢障害児余暇活動支援事業の実施

障がい児の休暇中にボランティアや関係機関の協力により、障がい児の社会参加の機会と家族のレスパイト(休息)を目的として実施した。

	サマーフレンド2013	ド・レ・ミ！(夏)	ド・レ・ミ！(冬)
共催、協力	南区社会福祉協議会 中村特別支援学校	上笹下地域ケアプラザ 磯子地域ケアプラザ 磯子区障害者地域活動ホーム 南部地域療育センター	上笹下地域ケアプラザ 磯子地域ケアプラザ 磯子区障害者地域活動ホーム 南部地域療育センター 横浜磯子ライオンズクラブ
対象者	重度の心身障がいのある小学１年生～高校３年生	さつき会(学校部) ピュアリー	磯子区在住の知的に障がいのある児童
開催日	①８月６日(火) ②８月７日(水)	①８月３日(土) ②８月17日(土)	１月19日(日)
開催場所	浦舟特別支援学校	①こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ②磯子地域ケアプラザ	磯子地域ケアプラザ
内容	コカリナ演奏、フェイスペインティング、パン作り、バルーンアート 	①事前説明会、いそごキャラバン出前講座 ②カレー作り、楽器・うちわ作り、演奏、ダンスなど 	うどん作り、工作、演奏
参加者数	①４名　②４名	②８名	10名
ボランティア数	①３名 ②２名	①８名 ②９名	10名

2．学齢障害児余暇支援連絡会の開催

（1）学齢障害児余暇支援連絡会の開催

余暇支援事業の内容と今後の事業のあり方について検討するとともに、関係機関との情報交換等を行った。

	開　催　日	開　催　場　所	参加者数
1	平成25年４月22日(月)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点) 多目的研修室	20名
2	６月25日(火)		18名
3	９月20日(金)		18名
4	12月６日(金)		19名

（2）なつとも@いそごの開催

○開催日時／①平成25年７月28日(日)10:00～12:00
②平成25年８月４日(日)10:00～14:00

○場　所／①屏風ヶ浦地域ケアプラザ
②いそご地域活動ホームいぶき

○参加者数／①11名　②12名

○ボランティア数／①13名　②13名

○内容／①説明会
②演奏、祭り(わなげ、ボーリング、射的、わたがし、ヨーヨーつり)、パラバルーンなど

3．障がい関係機関との連携

各種関係会議定例会および運営委員会のメンバーとして参画した。

（1）定例会

○自立支援協議会（年６回）、自立支援協議会事務局会議（年６回）
○発達障害児・者地域支援ネットワーク連絡会（年６回）
○磯子区障害者地域活動ホーム事業調整委員会（年６回）

（2）運営委員会

○いそご地域活動ホームいぶき　○磯子区障害者地域活動ホーム
○磯子区生活支援センター　○いそご青い鳥・青い鳥第二作業所
○カナン工房　○工房タッチ　○シャロームの家　○第２シャロームの家
○楷の木

4．磯子地区ふれあい運動会への支援

区内の障がい児・者を招いて実施する「第21回磯子地区ふれあい運動会」を区域の障がい者交流事業として捉え、準備から当日の運営を支援した。

○対　象／区内在住・在勤・在学の障がい者とその家族
○実施日／平成25年５月12日（日）９：00～13：00
○場　所／磯子小学校校庭
○参加者／障がい児・者56名、家族・支援者39名

5．障がい児・者の理解啓発促進

障害者週間（12月３日～９日）に合わせて啓発リーフレット等を配布し、障がい福祉への理解促進を広く図った。

3－6　高齢福祉

1．高齢者慰問事業の実施

○実施日／平成25年９月11日（水）
○慰問先／区内特別養護老人ホーム（６か所）
　中原苑、峰の郷、ちくぶ坂下ホーム、新磯子ホーム、たきがしら芭蕉苑、
　磯子自然村
○内容／訪問し祝品を贈呈した。

2．年末たすけあい募金の配分（個人）

見守り等の支援を要するひとり暮らし高齢者やねたきり高齢者へ、年末たすけあい募金の配分を行った。

○配分方法／各地区民生委員児童委員の調査に基づき、各委員から対象者へ配分した。
○配分時期／平成25年12月下旬
○配分結果／寝たきり高齢者（70歳以上）　81名　計　162,000円
　ひとり暮らし高齢者（75歳以上）　2,252名　計2,252,000円
　（→【別表２】参照）

3－7　その他

1．たすけあい福祉資金の配布

○小災害罹災者への見舞金の配布　３件　計40,000円

2．行旅病人への支援

○行旅病人への支援　33件　計35,030円

4 広報啓発

4－1　広報紙「福祉いそご」の発行

1．区社協広報紙「福祉いそご」の発行

号　数	発行月	発行部数	内容	配　布　先
第61号	平成25年10月	71,000部	障がい児・者理解特集	区内全戸配布、学校・企業等、各関係機関へ配布
第62号	平成26年３月	71,000部	地区社協特集	

4－2　ホームページによる広報啓発

1．ホームページによる情報発信

トップページのトピックスに最新情報を掲載し、講座の参加者募集や行事予定等を随時発信するとともに、広報紙「福祉いそご」をホームページ上に掲載した。また、地区社協活動ページを作成し、各地区社協活動のＰＲ(年６回更新)を行った。

→URL　http://www.isoshakyo.com/

4－3　みんな集まれ！ふくしの広場の開催

磯子地域ケアプラザ「いそプラまつり」(磯子地域ケアプラザ主催)、磯子センター「ふれあいフェスティバル」(磯子センター主催)と同日開催した。

実施日時	平成25年10月27日(日)10:00～15:00
開催場所	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)、磯子センター
来場者数	2,656名
担い手数	246名
主な内容	○オープニングセレモニー及び善意銀行表彰 ○いそごキャラバンによる出前講座 ○介助犬・聴導犬のデモンストレーションおよび体験コーナー ○手話講座、車いす、視覚障がい、ハンディキャブ車の各種体験コーナー ○地区社協主催世代間ときめき交流サロン ○スイッチＯＮ磯子Ⅱ、社協事業の紹介パネルの展示 ○障がい理解啓発（パネル展示、いそごキャラバン紹介） ○障がい者地域作業所自主製品、補助犬グッズの販売 ○スタンプラリー ○災害ボランティアネットワーク活動紹介、赤十字奉仕団のAED･三角巾講習 ○ボランティア紹介ブース（マジック、布おもちゃなどの発表、ボランティアセンター紹介パネルの展示)

企画委員会	第１回	平成25年７月２日(火)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室
担い手会議	第１回	７月29日(月)	
	第２回	９月24日(火)	
反省会(振り返り)		11月11日(月)	

5 法人運営

５－１　理事会、評議員会、各種部会、分科会等の開催

１．理事会（計５回）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ４月16日（火）	こすもす広場 （区福祉保健活動拠点） ４階多目的研修室	13名	（１）会長の選任について （２）副会長の選任について （３）顧問の選任にについて 結果：すべて承認された。
2	５月24日（金）		12名	（１）平成24年度事業報告について （２）平成24年度一般会計収入支出決算について （３）福祉保健活動拠点平成24年度事業報告並びに平成25年度事業計画について （４）会員の承認について 結果：すべて承認された。
3	７月30日（火）		14名	（１）評議員の選任について （２）平成25年度一般会計収入支出予算の補正について （３）会員の承認について 結果：（２）のみ継続審議。その他は承認された。
4	12月20日（金）		13名	（１）平成25年度一般会計収入支出予算の補正について 結果：承認された。
5	平成26年 ３月24日（月）		15名	（１）平成26年度事業計画並びに一般会計収入支出予算について （２）嘱託職員就業規則について （３）非常勤職員就業規則について （４）経理規程の一部改正について （５）区社協助成金等運営・配分委員会委員の任期満了に伴う次期委員の選任について 結果：すべて承認された。

２．監事会（計１回）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ５月16日（木）	こすもす広場 （区福祉保健活動拠点） ４階多目的研修室	２名	平成24年度事業報告・決算報告の監査 結果：事務執行、経理状況、財産管理状況について適正と認められた。

３．評議員会（計４回）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ５月24日（金）	こすもす広場 （区福祉保健活動拠点） ４階多目的研修室	20名	（１）平成24年度事業報告について （２）平成24年度一般会計収入支出決算について （３）福祉保健活動拠点平成24年度事業報告並びに平成25年度事業計画について （４）監事の選任について 結果：すべて承認された。

5 法人運営

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
2	7月30日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	21名	(1)平成25年度一般会計収入支出予算の補正について 結果：継続審議
3	12月20日(金)		24名	(1)平成25年度一般会計収入支出予算の補正について 結果：承認された。
4	平成26年 3月24日(月)		15名	(1)平成26年度事業計画並びに一般会計収入支出予算について 結果：承認された。

4．地域福祉関係団体部会(計1回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 7月2日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	41名	(協議事項) (1)部会長及び副部会長の選出について (報告事項) (1)平成24年度事業報告並びに決算、平成25年度事業計画並びに予算について (依頼事項) (1)平成25年度会費の納入について (その他) (1)情報交換 (2)災害ボランティアセンター設置・運営訓練について (3)地域で取り組む発達障がいプロジェクト　いそごキャラバンについて (4)第63回「社会を明るくする運動」キャンペーンの実施について (5)磯子区の「子育て支援」について (6)平成25年度「みんな集まれ!ふくしの広場」の実施について (7)磯子区地域福祉保健計画「スイッチＯＮ磯子」のロゴについて (8)平成25年度事務局業務分担表について 結果：すべて承認された。

5　法人運営

5．当事者団体部会(計１回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ６月19日(水)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	５名	(協議事項) (１)部会長及び副部会長の選出について (２)平成24年度事業報告並びに決算、平成25年度事業計画並びに予算について (３)平成25年度いそごふれあい助成金について (依頼事項) (１)平成25年度会費の納入について (２)平成25年度横浜市社会福祉大会における横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補者の推薦について (３)平成25年度「みんな集まれ！ふくしの広場」実施についておよび、スイッチＯＮ磯子Ⅱ「まめ通信」記事掲載について (その他) (１)横浜市障害者後見的支援制度について (２)磯子区高齢・障害支援課からの連絡事項について (３)各団体の活動状況について (４)平成25年度事務局業務分担表について 結果：すべて承認された。

6．専門機関部会(計1回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ７月５日(金)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	21名	(協議事項) (１)部会長及び副部会長の選出について (２)評議員候補者の選出について (報告事項) (１)平成24年度事業報告並びに決算、平成25年度事業計画並びに予算について (２)「サマボラ2013～夏休み中高生福祉体験学習会～」について (依頼事項) (１)平成25年度会費の納入依頼について (２)社会福祉法人新会計基準対応研修の開催について (その他) (１)磯子区の「子育て支援」について～横浜市の現状と児童虐待予防～ (２)情報交換 (３)事務局業務分担表について 結果：すべて承認された。

5 法人運営

7．地区社会福祉協議会分科会（計４回）（再掲）

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ４月10日（水）	こすもす広場 （区福祉保健活動拠点） ４階多目的研修室	15名	（協議事項） （１）地区社協分科会長ならびに副分科会長の選出について （２）次期広報紙編集委員会委員の選出について （報告事項） （１）助成金について ①平成25年度地区社協助成金一覧について ②平成25年度いそご地区社協事業助成金について ③平成25年度地区社協活動運営費助成金について （２）平成25年度地区社協研修会について （３）平成25年度地区社協分科会開催予定について （４）各地区の活動状況について （５）その他 ①区社協ホームページでの活動の掲載について ②平成25年度事務局分担表および各地区担当について 結果：すべて承認された。
2	６月28日（金）		15名	（報告事項） （１）平成25年度いそご地区社協事業助成金の交付について （２）平成25年度地区社協研修会について （３）平成25年度「みんな集まれ！ふくしの広場」ときめき交流サロンについて （４）各地区の活動状況について （５）その他 ①区社協ホームページでの活動の掲載について ②平成24年度事業報告並びに収入支出決算、平成25年度事業計画並びに収入支出予算について
3	８月29日（木）		16名	（協議事項） （１）平成25年度地区社協研修会について （２）平成25年度「みんな集まれ！ふくしの広場」ときめき交流サロンについて （報告事項） （１）各地区の活動状況について （２）その他 ①区社協ホームページでの活動の掲載について ②地域向け発達障がい理解の啓発について 結果：すべて承認された。

		開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
4	平成26年 ２月20日(木)	磯子センター ３階　会議室３	14名	(協議事項) (１)平成25年度地区社協研修会について (報告事項) (１)助成金について ①平成25年度地区社協関係助成金一覧表について ②平成26年度地区社協関係助成金一覧表について ③平成26年度いそご地区社協事業助成金について (２)平成26年度地区社協分科会のすすめ方について (３)各地区の活動状況について (４)その他 ①区社協ホームページでの活動の掲載について (依頼事項等) (１)平成26年度各地区総会日程について 結果：すべて承認された。

５　法人運営

８．ボランティア・市民活動関係分科会(計５回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ４月９日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	17名	(協議事項) (１)分科会長及び副分科会長の選出について (２)市福祉ボランティア・市民活動部会委員の推薦について (３)平成25年度事業計画について (４)平成25年度取り組みについて (報告事項等) (１)市福祉ボランティア・市民活動部会報告 (２)情報交換 (３)ボランティアニード情報(春号)について (４)「できることから☆ボランティア2013」について (５)ボランティア活動保険・市民活動保険等について (６)「みんな集まれ！ふくしの広場」について (７)「日清オイリオ横浜磯子春まつり」について (８)障害者後見的支援事業について (９)その他 結果：すべて承認された。
2	６月11日(火)	独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)横浜研究所	54名	施設の説明を受け、内部を見学した。

5 法人運営

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
3	９月10日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	14名	(協議事項) (１)「いそごキャラバン」による出前講座およびグループワーク (２)グラウンドゴルフについて (報告事項等) (１)市福祉ボランティア･市民活動部会報告 (２)今後開催予定区社協事業(災害ボランティアセンター設置・運営訓練・「みんな集まれ!ふくしの広場」・精神保健福祉ボランティア入門講座)について (３)実施済みの事業について(６/11「ＪＡＭＳＴＥＣ見学会」について・学齢障害児余暇支援事業報告) (４)その他 結果：すべて承認された。
4	11月12日(火)		14名	(協議事項) (１)今後開催のボランティア講座等(障害児余暇支援事業「ド・レ・ミ！」)について (報告事項等) (１)市福祉ボランティア･市民活動部会報告 (２)「みんな集まれ!ふくしの広場」について (３)ボランティアニード情報(秋号) (４)情報交換 (５)その他 結果：すべて承認された。
5	平成26年 ２月４日(火)		12名	(協議事項) (１)平成26年度開催日程について (２)平成26年度事業について (３)「できることから☆ボランティア2014」 (報告事項等) (１)市福祉ボランティア･市民活動部会報告 (２)情報交換 (３)その他（ボランティアニード情報(新春号)・ボランティア活動保険・いそごふれあい助成金説明会他) 結果：すべて承認された。

9．企画委員会(計１回)(再掲)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ７月２日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	７名	(１)委員長及び副委員長の選出について (２)平成25年度「みんな集まれ！ふくしの広場」について 結果：すべて承認された。

10．広報紙編集委員会(計４回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ６月６日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ５階団体交流室	11名	(１)委員長の選任について (２)「福祉いそご」第61号の企画検討

5 法人運営

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
2	８月５日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ５階団体交流室	14名	「福祉いそご」第61号の原稿校正、編集
3	11月８日(金)		12名	「福祉いそご」第61号の振り返り及び第62号企画検討
4	平成26年 １月15日(水)		12名	「福祉いそご」第62号の原稿校正、編集

11. 区社協助成金等運営・配分等委員会(計２回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ６月10日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	９名	(１)委員長の選任について (２)平成24年度「いそごふれあい助成金」実施報告について (３)平成25年度「いそごふれあい助成金」申請状況について (４)平成24年度「いそご地区社協事業助成金」実施報告について (５)平成25年度「いそご地区社協事業助成金」申請状況について 結果：すべて承認された。
2	11月６日(水)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ５階団体交流室	７名	(１)平成25年度年末たすけあい募金配分について (２)いそごふれあい助成金実施状況について 結果：すべて承認された。

12. ボランティアセンター運営委員会(計２回)(再掲)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 ７月11日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	７名	(１)委員長の選出について (２)事業経過報告について (３)善意銀行金銭・物品寄託について (４)第１期配分(案)について 結果：すべて承認された。
2	平成26年 ２月18日(火)		９名	(１)事業経過報告について (２)善意銀行金銭・物品寄託について (３)第２期配分(案)について 結果：すべて承認された。

13. 社会福祉法人　新会計基準対応研修(計１回)

	開　催　日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成25年 １日目： ９月５日(木) ２日目： ９月19日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ４階多目的研修室	６名	１日目：社会福祉法人会計の基礎理解 ２日目：新会計基準の説明／新会計基準への移行に伴う準備事項について 講師：松本和也氏（NPO法人福祉総合評価機構企画広報部長、認定試験普及部長、総合福祉研究会本部事務局長）

5 法人運営

5－2　会員、渉外

1．会員の確保

（1）正会員数（平成26年３月31日現在）及び会費納入結果（単位：円）

区　　分	会員数	納入額
第１種会員（公私社会福祉事業施設）	46	450,000
第２種会員（民生委員児童委員）	211	211,000
第３種会員（地区社会福祉協議会）	9	45,000
第４種会員（自治会・町内会）	9	5,567,600
第５種会員（障害者団体等当事者団体）	10	45,000
第６種会員（ボランティア団体・市民活動団体）	20	95,000
第７種会員（その他社会福祉に関係のある団体）	26	120,000
第８種会員（社会福祉関係行政機関）	5	―
第９種会員（社会福祉に関する学識経験者）	2	5,000
合　　計	338	6,538,600

（2）賛助会員数及び会費納入結果（単位：円）

区　分	件数	納入額
個人	２件	25,000
団体・企業	25件	330,000
合　計	27件	355,000

（3）第４種会員（自治会・町内会）会費地区社協還元費地区別配分結果（単位：円）

	地区名	第４種正会員会費納入結果		地区社協配分額
		世帯数	納入額	
1	根岸	4,178	414,000	207,000
2	滝頭	6,408	639,300	319,650
3	岡村	3,314	329,600	164,800
4	磯子	6,248	621,900	310,950
5	汐見台	2,727	252,300	126,150
6	屏風ヶ浦	9,898	984,800	492,400
7	杉田	8,151	812,400	406,200
8	上笹下連合	6,043	608,000	304,000
9	洋光台	8,613	844,100	422,050
10	未加入	623	61,200	―
	合　　計	56,203	5,567,600	2,753,200

5－3　事務局運営

1．区社協苦情解決制度

社会福祉法第82条の趣旨に基づき、苦情解決に向け迅速かつ組織的に対応した。

○対応件数：２件

＜内訳＞　・ボランティアセンターにおける個人情報の扱い方について

・社協会費について

2．情報公開

○開示申出・対応件数

※本年度は実績なし

3．福祉事業基金

善意銀行の配分金等 90,000円を基金として積み立てた。

○基金積立額合計／151,872,842円（平成26年３月31日現在）

＜内訳＞投資有価証券（横浜市債）　140,300,000円

積立預金（定期・普通）　11,572,842円

6 団体事務	6－1　団体事務
	各種団体等の事務局として円滑な事業運営に取り組んだ。 1．神奈川県共同募金会磯子区支会 2．日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部磯子区地区委員会 3．磯子区赤十字奉仕団 4．磯子区更生保護協会 5．磯子保護司会 6．磯子区更生保護女性会 7．磯子区遺族会

【別表１】

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成区分一覧

助成区分		主な対象事業	区分	助成条件		助成限度額（万円）	助成決定状況		
				回数	人数		助成事業数	助成金額	区分助成金額
A	市民参加による地域福祉推進事業	**何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉推進事業** ●会食、配食、デイサービス・サロン、ホームヘルプ・家事援助、送迎、フリースペース、相談事業など 地域福祉を推進する目的で設立された任意団体 ※NPO法人を除いて法人格を有する団体は含まない	A−1	48	10	20	12	2,400,000	3,560,000
			A−2	36	10	15	2	300,000	
			A−3	24	10	10	1	100,000	
			A−4	10	5	5	7	350,000	
		視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業 ●音声訳、点訳、拡大写本、誘導など	A−5	なし	なし	5	1	50,000	
		法律や行政機関の定める要綱に基づいて設置され、中立・公正な立場で区内全域や各地区の地域福祉を推進する目的で設立されている団体 （磯子区民生委員児童委員協議会）	A−6	なし	なし	36	1	360,000	
B	障がい当事者活動	**障がい児者及びその家族が行う障がい児者の自立支援並びに社会参加のための事業** ●訓練会、青年学級、趣味・スポーツ、研修、作業実習、中途障がい者リハビリ教室など	B−1	36	10	20	2	400,000	850,000
			B−2	10	5	5	4	200,000	
		障がい当事者やその家族などによる宿泊、市外への日帰りハイク事業	B−3	1	5	5	5	250,000	
C	福祉のまちづくり活動	**「誰もが安心して暮らしていけるまちづくり」を市民参画型で行う事業** **上記Ａ・Ｂの助成条件に満たない地域福祉・障がい者福祉推進事業** ●福祉、保健、医療、国際交流、人権擁護、災害救援などを市民参画型で行う事業	C−1	24	5	5	15	720,000	1,320,000
			C−2	1	5	3	21	600,000	
D	障がい施設学童保育運営資金	**障がい者通所・入所施設の施設整備費等** ※施設の備品購入、設備修繕費など	D−1	なし	なし	5	8	390,000	400,000
		学童保育の施設整備費等 ※施設の備品購入、設備修繕費、教材やおもちゃの購入費など	D−2	なし	なし	1	1	10,000	
E	新規立ち上げ	**新規に市民活動団体及び障がい当事者団体を立ち上げるために必要な経費（上限５団体）** ※概ね5人以上の構成メンバーで、今後も継続した活動が見込める団体	E	なし	5	5	0	0	0
F	会員特典	**会員特典** ※本会正会員は、A～E区分の申請金額に1万円上乗せして申請可能	F	会費納入		1	24	240,000	240,000
				総計			※80	6,370,000	6,370,000

※総計80団体に、F区分24団体は含めておりません

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(A区分)

A: 市民参加による地域福祉推進事業 【区分:A-1～6】

	前年度申込状況		区分	活動エリア	団体名	事業名(内容)	助成額	主たる活動日	活動対象となる地域(主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
	継続	新規・再							
1	○		A-1	根岸地区	根岸地区 愛のお弁当	配食サービス	200,000	水/毎週	根岸地域CP
2	○		A-1	根岸地区	フリースペース 原町縁側	異世代交流・サロン	200,000	火/毎週	原町会館
3	○		A-1	根岸地区	特定非営利活動法人 ブライトネス	障害児者・家族の相談事業	200,000	月～土/予約制	ブライトネス室内
4	○		A-1	滝頭・岡村地区	滝頭・岡村地区 愛のお弁当	配食サービス	200,000	金/毎週	滝頭地域CP
5	○		A-1	滝頭・岡村地区	在宅福祉グループ「磯子ねこの手」	家事援助	200,000	月～日/毎週	利用者宅・病院・施設等
6	○		A-1	磯子地区	NPO法人 コロンブスアカデミー	小中学生の放課後支援	200,000	月～金/毎週 15:00～18:00	浜マーケット内
7	○		A-1	汐見台地区	NPO法人 汐見台福祉コミュニティ ホームサービス部会 給食サービス	配食サービス	200,000	水・金/毎週	屏風ヶ浦地域CP
8	○		A-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人Enjoyment	障がいの有無を問わない子どもの一時預かり・送迎	200,000	月～金/毎週 放課後～18:00	Enjoyment事務所
9	○		A-1	杉田地区	「青いことりの会」弟妹預かりボランティアグループ	横浜市南部地域療育センター通園児の弟妹預かりボランティア	200,000	月～金/毎週	南部地域療育センター園庭内「青いことりの部屋」
10	○		A-1	区内全域	ふれあい配食サービスキッチン	配食サービス	200,000	月～金/毎週	ふれあい配食キッチン拠点
11	○		A-1	区内全域	子どもネット・コスモス	相談事業	200,000	第1金曜、第2.4水曜、第3木曜、第3土曜	新杉田地域CP 屏風ヶ浦地域CP他
12	○		A-1	上笹下地区	おやこ広場 ぽっけ	子育て支援広場	200,000	水/毎週	おやこ広場 ぽっけ 施設

A-1条件 : 実施回数が年48回以上かつサービス利用者数の「月平均」が10人以上

計12事業 2,400,000

13	○		A-2	根岸地区	上町ボランティアおしゃべり会	デイサービス・サロン	150,000	10日20日30日/毎月	上町町内会館
14	○		A-2	洋光台地区	ふれあいランチ	配食サービス	150,000	金/毎週	洋光台地域CP

A-2条件:実施回数が年36回以上 かつサービス利用者数の「月平均」が10人以上

計2事業 300,000

15	○		A-3	磯子地区	子育て支援・地域交流サロン スマイルズ	子育て支援・地域交流サロン	100,000	第1第4月/毎月	区福祉保健活動拠点

A-3条件:実施回数が年24回以上 かつサービス利用者数の「月平均」が10人以上

計1事業 100,000

16	○		A-4	根岸地区	根岸地区ボランティアグループ	根岸地区 リハ訓練会(ふれあい会)	50,000	第2金/毎月	根岸地域CP
17	○		A-4	磯子地区	子ども サポートセンター いそっこ	子育てサロン	50,000	第4水/毎月	区福祉保健活動拠点
18	○		A-4	磯子地区	保育サポートグループ ぱぱばる～ん	親子の広場	50,000	最終月曜/毎月	社会教育コーナー
19	○		A-4	汐見台地区	みんなのたまり場スペースほっと	異世代交流・サロン	50,000	第2第4火/毎月	浜小コミュニティハウス
20	○		A-4	屏風ヶ浦地区	絆	高齢者サロン(食事会)	50,000	第3日/毎月	屏風ヶ浦地域CP

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(A区分)

A: 市民参加による地域福祉推進事業 【区分:A-1～6】

	前年度申込状況		区分	活動エリア	団体名	事業名(内容)	助成額	主たる活動日	活動対象となる地域(主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
	継続	新規・再							
21	○		A-4	上笹下地区	上笹下ボランティアグループ	ふれあい昼食会	50,000	第2木／毎月	上中里地区センター
22	○		A-4	洋光台地区	特定非営利活動法人 みのりサポート	転倒骨折予防体操教室	50,000	第2第3火／毎月	洋光台地域CP
A-4条件:実施回数が年10回以上 かつサービス利用者数の「月平均」が5人以上						計7事業	350,000		
23	○		A-5	磯子地区	磯子区録音ボランティア アマリリスの会	視覚障害者支援事業	50,000	月2回の定例会 その他随時	区福祉保健活動拠点
視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業						計1事業	50,000		
24	○		A-6	区内全域	磯子区民生委員児童委員協議会	民生委員制度・活動啓発事業	360,000	随時	区役所ほか
磯子区民生委員児童委員協議会						計1事業	360,000		
						A-1～6 区分 計24事業 合計	3,560,000		

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(B区分)

B: 障害当事者活動 【区分:B-1～3】

	前年度申込状況 継続	前年度申込状況 新規・再	区分	活動エリア	団体名	事業名(内容)	助成額	主たる活動日	活動対象となる地域(主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略	対象者
1	○		B- 1	区内全域	IBC (磯子ボッチャクラブ)	中途障害者リハビリ教室	200,000	6回／毎月	磯子スポーツセンター、磯子地域CP、滝頭地域CP、杉田地区センター	中途障害者
2	○		B- 1	杉田・新横浜	B-LINK (きずな)	知的障害児者訓練会	200,000	3～4回／毎月	杉田ボウル 横浜ラポール	知的障害児

B-1条件:実施回数が36回以上かつ1回あたりの当事者の参加が10人以上

計2事業 400,000

3	○		B- 2	磯子地区	つばさ会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第2月・第4金／毎月	磯子地域CP	中途障害者
4	○		B- 2	滝頭地区	さざんか会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第2水／毎月	滝頭地域CP	中途障害者
5	○		B- 2	杉田地区	たんぽぽの会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第3火／毎月	新杉田地域CP 杉田地区センター	中途障害者
6	○		B- 2	上笹下地区	げんき会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第2木／毎月	上中里地区センター	中途障害者

B-2条件:実施回数が10回以上かつ1回あたりの当事者の参加が5人以上

計4事業 200,000

7	○		B- 3	市外	磯子区視覚障害者福祉協会	日帰り研修旅行	50,000	5月25日	山梨県 富士山周辺	視覚障害者
8	○		B- 3	市外	NPO法人 新 どーなつ	研修旅行	50,000	8月後半予定	神奈川県 足柄ふれあいの村等	知的障害者
9	○		B- 3	市外	スマイル・ティーンズ	知的・発達障害児外出活動支援	50,000	8月9月	川崎市 東芝科学館 ソレイユの丘	知的障害者 発達障害者
10		○	B- 3	市外	磯子区肢体障害者福祉協会	日帰りバス旅行	50,000	11月中旬予定	川越方面	肢体障害者
11		○	B- 3	市外	地域訓練会 さつき会	知的・発達障害児外出活動支援	50,000	2/23(日)	川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム	知的障害者 発達障害者

障がい当事者やその家族などによる宿泊、市外への日帰りハイク事業

計5事業 250,000

B-1～3 計11事業 合計 850,000

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成団体一覧表(C区分)

C:福祉のまちづくり活動 【区分:C-1～2】

	前年度申込状況		区分	活動エリア	団体名	事業名(内容)	助成額	主たる活動日等	活動対象となる地域(主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
	継続	新規・再							
1	○		C-1	滝頭地区	滝頭地区ボランティアグループ文月会	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	50,000	不定期	磯子活動ホーム 滝頭地域CP 地域作業所「集」
2	○		C-1	磯子地区	布おもちゃ磯子	布おもちゃ作り 施設訪問	50,000	第1第3火／毎月	磯子ボランティアセンター 磯子区民活動支援センター 磯子地域CP
3	○		C-1	磯子地区	磯子日本語教室	国際交流(日本語教室)	50,000	木／毎週	磯子区福祉保健活動拠点
4	○		C-1	磯子地区	磯子日本語の会	日本語教室(夜間)	40,000	水／毎週	社会教育コーナー
5	○		C-1	磯子地区	日本語を話す会	日本語教室	50,000	土／3回／毎月	磯子区福祉保健活動拠点
6	○		C-1	屏風ヶ浦地区	NPO法人 地域コミュニティネットワーク・ヨコハマ	講演・研修会	50,000	土／毎週	屏風ヶ浦地域CP
7	○		C-1	屏風ヶ浦地区	気功で楽しい会	気功教室	50,000	木／毎週	久良岐丘自治会館
8	○		C-1	屏風ヶ浦地区 根岸地区	こすもす会	福祉施設ボランティア	50,000	第1第3月／毎月 火～木／毎週 第1金／毎月	中原苑 根岸地域CP
9	○		C-1	屏風ヶ浦地区	NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク	若者応援 相談事業	50,000	第2第4日／毎月	夢ひろば、根岸橋商店街、杉田劇場
10	○		C-1	杉田地区	杉田地区ボランティアグループ	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	50,000	金／毎週 第3火／毎月 ほか	新杉田地域CPほか
11	○		C-1	上笹下地区	すくすくわくわく	親子体操・親子あそび	50,000	第1第3水／毎月	上笹下地域CP
12	○		C-1	洋光台地区	洋光台地区ボランティアグループ	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	30,000	1回／毎月 ほか	洋光台地域CPほか
13	○		C-1	洋光台地区	南部シーパラダイス	知的障害児訓練会・音楽療法	50,000	火／毎週	洋光台地域CP
14	○		C-1	区内全域	磯子精ボ会	精神保健福祉ボランティア	50,000	火水木土 各2～3回／毎月	区役所・スペース杉田ほか
15		○	C-1	岡村地区	岡村洸希会	民謡教室	50,000	金／毎週	西部自治会館

C-1条件:実施回数が年24回以上 かつ1回あたりの参加者数が5人以上

計15事業 720,000

16	○		C-2	滝頭 屏風ヶ浦地区	この指とまれ	高齢者施設での朗読読み聞かせ	30,000	7月9月11月12月2月3月の各月1回	芭蕉苑 屏風ヶ浦地域CP ほか
17	○		C-2	磯子地区	磯子区青少年指導員協議会	いそごこどもまつり2013	30,000	11/10(日)	磯子区総合庁舎
18	○		C-2	磯子地区	磯子地区青少年指導員協議会	伝承遊びの伝授	30,000	2/16(日) 磯子地区羽根つき大会	磯子小学校体育館
19	○		C-2	磯子地区	根岸日本語教室	日本語教室	30,000	土／毎週	磯子区福祉保健活動拠点
20	○		C-2	磯子地区	NPO法人 横浜市民アクト	子育て支援	30,000	9月～11月	社会教育コーナー 港南台プレイパーク
21	○		C-2	磯子地区	めっちゃどろクラブ	親子農業体験	30,000	毎月1回／日曜／不定期	磯子・海の見える公園ものづくり広場
22	○		C-2	磯子地区	花の土曜会	子育て支援 野外緑化	30,000	7月11月12月上旬・下旬	社会教育コーナー
23	○		C-2	磯子地区	磯子区災害ボランティアネットワーク	災害ボランティア 設置運営訓練事業	30,000	9/22(日)	磯子センター体育館

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成団体一覧表(C区分)

C:福祉のまちづくり活動 【区分:C-1～2】

	前年度申込状況		区分	活動エリア	団体名	事業名(内容)	助成額	主たる活動日等	活動対象となる地域(主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
	継続	新規・再							
24	○		C-2	磯子地区	TKR楽団	演奏ボランティア	10,000	11/2(土)	磯子センター ロビー・体育館
25	○		C-2	磯子地区	いそご人形劇くらぶ	人形劇講演を通じた地域交流	20,000	3/8(土)	磯子公会堂 集会室
26	○		C-2	屏風ヶ浦地区	みもざさろん	研修会・地域交流サロン	30,000	第1火／毎月	屏風ヶ浦地域CP
27	○		C-2	杉田地区	磯子区聴力障害者福祉協会	講演会	30,000	6/30(日)	新杉田地域CP
28	○		C-2	杉田地区	ふれあいサークル「かめ」	ろう者による講演会	30,000	5/8(水)8/14(水)11/13(水)1/22(水)2/19(水)	新杉田地域CP ほか
29	○		C-2	杉田地区	手話サークル「海」	ろう者による講演会	30,000	7月10月2月 夜間	新杉田地域CP
30	○		C-2	杉田地区	NPO法人 ゆっくりいそご	地域で暮らす精神障害当事者のボウリング大会の開催	30,000	12/6(金)	新杉田ボウル
31	○		C-2	洋光台地区	サロンファンタジー	地域交流サロン	30,000	水／隔月(偶数月)	洋光台四丁目自治会館
32	○		C-2	区内全域	神奈川県薬物乱用防止 指導員協議会磯子支部	薬物乱用防止キャンペーン	30,000	7月、8月、9月	JR新杉田駅前 JR根岸駅前 磯子区役所前
33	○		C-2	区内全域	なぎさ会	広報紙発行による福祉啓発	30,000	第4月／毎月	屏風ヶ浦地域CP
34	○		C-2	区内全域	ハッピーブルーバード	高齢者支援演奏ボランティア(ウクレレ・大正琴)	30,000	4/18(木)5/24(金)7/24(水)8/24(土)9/17(土)9/29(日)11/18(月)1/14(火)3/18(火)	屏風ヶ浦地域CPほか
35	○		C-2	港南区	ドルフィン	障害児余暇活動	30,000	第1・第3水曜日／毎月	港南プール
36		○	C-2	中区	ママイキ190期 横浜石川町主催チーム ho'aloha	子育て中の母親に向けた講座	30,000	5/14(火)5/28(火)6/4(火)6/25(火)7/9(火)	かながわ労働プラザ

C-2条件:実施回数が年1回以上 かつ1回あたりの参加者数が5人以上

計21事業 600,000

C-1～2 計36事業 合計 1,320,000

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(D区分)

D:障がい施設・学童保育運営資金【区分:D-1～2】

	前年度申込状況		区分	活動エリア	団体名	内容	助成額	主たる活動日等	種別
	継続	新規・再							
1	○		D-1	汐見台地区	NPO法人 アイ・アム 障害者地域作業所いそご青い鳥	冷蔵庫の購入	50,000	月～金／毎週	NPO
2	○		D-1	汐見台地区	NPO法人 アイ・アム 青い鳥第二作業所	シャワーチェアー、電子レンジ、 掃除機、ばんじゅうの購入	50,000	月～金／毎週	NPO
3	○		D-1	滝頭地区	NPO法人 新 どーなつ	洗濯機の購入及び処分・設置費用	50,000	月～金／毎週	NPO
4	○		D-1	磯子地区	磯子区障害者自主製品販売 運営連絡会	IHクッキングヒーター、 掃除機、電子レンジの購入	50,000	月～金／毎週	団体
5	○		D-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人 さざなみ会 第2シャロームの家	エアコン購入	50,000	月～金／毎週	NPO
6		○	D-1	屏風ヶ浦地区	磯子生活サポートセンター はあとっこ運営委員会	共有部分のガスファンヒーターの購入	40,000	365日	団体
7		○	D-1	屏風ヶ浦地区	NPO法人 楷の木	パーテーションの取り付け工事	50,000	通年	NPO
8	○		D-1	杉田地区	NPO法人 ゆっくりいそご	職員用ノートパソコンの購入	50,000	月～金／毎週	NPO

障がい者通所・入所施設の施設整備費

計8団体 390,000

9		○	D-2	洋光台地区	あおぞら第二学童クラブ	学童保育関連雑誌の購入	10,000	月～土／毎週	学童

学童保育の施設整備費

計1団体 10,000

D1～2区分 計9団体 合計 400,000

平成25年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(F区分)

F: 会員特典

	区分	団体名	助成額		区分	団体名	助成額
1	A- 1	特定非営利活動法人Enjoyment	10,000	13	C- 1	磯子精ボ会	10,000
2	A- 1	子どもネット・コスモス	10,000	14	C- 1	NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク	10,000
3	A- 4	根岸地区ボランティアグループ	10,000	15	C- 2	磯子区青少年指導員協議会	10,000
4	A- 4	子ども サポートセンター いそっこ	10,000	16	C- 2	磯子区聴力障害者福祉協会	10,000
5	A- 4	上笹下ボランティアグループ	10,000	17	C- 2	ふれあいサークル「かめ」	10,000
6	A- 5	磯子区録音ボランティア アマリリスの会	10,000	18	C- 2	手話サークル「海」	10,000
7	B- 3	磯子区視覚障害者福祉協会	10,000	19	C- 2	神奈川県薬物乱用防止 指導員協議会磯子支部	10,000
8	B- 3	磯子区肢体障害者福祉協会	10,000	20	C- 2	なぎさ会	10,000
9	C- 1	滝頭地区ボランティアグループ 文月会	10,000	21	C- 2	磯子区災害 ボランティアネットワーク	10,000
10	C- 1	NPO法人 地域コミュニティ ネットワーク・ヨコハマ	10,000	22	D- 1	NPO法人アイ・アム 障害者地域作業所いそご青い鳥	10,000
11	C- 1	こすもす会	10,000	23	D- 1	NPO法人ゆっくりいそご	10,000
12	C- 1	杉田地区ボランティアグループ	10,000	24	D- 1	楷の木	10,000

計24団体　合 計　240,000

平成25年度いそご地区社協事業助成金助成一覧

	団 体 名	事 業 名	主たる活動日	活動対象となる地域 （主たる活動場所） ※CP=ケアプラザの略	助成額 （円）
1	根岸地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢者ふれあい給食会	第3木曜/毎月	根岸地区 （根岸地区センター）	40,000
		広報紙発行事業	毎月発行 6・10月ポスター作成	根岸地区	10,000
		一人暮らし高齢者慰問事業 （個別訪問・防災グッズ配布・安否確認）	9月	根岸地区	44,000
		地域組織団体事業助成	8月	―	140,000
				合計金額	**234,000**
2	滝頭地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者対話集会	10・3月	各自治会・町内会館 (2箇所)	30,000
		滝頭地区親子ふれあいフェスタ	11月	滝頭小学校	30,000
		滝頭地区ふれあい盆踊大会	8月	滝頭二丁目公園	55,000
		災害に備えるパートⅤ障がい者とともに	1・2月	滝頭地域CP他	49,000
		地域組織団体事業助成金	10月	―	120,000
				合計金額	**284,000**
3	岡村地区社会福祉協議会	県外交流事業 「第21回　海と都市の体験交流」	8月	長野県池田町民来訪 横浜市内にて交流	50,000
		老若男女発表会 「第7回久良岐まつり」	10月	久良岐能舞台・庭園	40,000
		地区文化祭事業 「第14回　岡村地区文化祭」	11月	藤の木中学校 格技場	40,000
		広報紙発行事業 「おかむら」発行	1月	地区内各戸配布	24,000
		地区研修事業 「県外一泊研修」	11月	長野県栄村	20,000
		高齢者のつどい	6・11月	岡村西部会館	10,000
		地域組織団体事業助成	12月	―	30,000
				合計金額	**214,000**
4	磯子地区社会福祉協議会	磯子地区ふれあい運動会	5月	磯子小学校グランド	50,000
		ユーアイ給食会	毎月 但し9・1・2月を除く	磯子センター	50,000
		ユーアイ昼食会バス旅行	9月	スカイツリー　ほか	41,000
		地域組織団体事業助成	7月	―	140,000
				合計金額	**281,000**
5	汐見台福祉実行委員会	講習会（コミュニケーションと知識向上）	5・11月	汐見台福祉センター 汐見台会館	26,000
		中高年の健康づくり(体操)	毎月2回 第2・4金曜日	汐見台会館	40,000
		健康づくり（歌の会）	6月～3月 第2木曜日	汐見台会館	60,000
		ふれあい昼食会（ひとり暮らし高齢者）	7月	汐見台会館	57,000
		地域組織団体事業助成	7月	―	17,000
				合計金額	**200,000**

平成25年度いそご地区社協事業助成金助成一覧

	団 体 名	事 業 名	主たる活動日	活動対象となる地域 （主たる活動場所） ※CP=ケアプラザの略	助成額 （円）
6	屏風ヶ浦地区社会福祉協議会	高齢者サロン事業	5・7・9・10・ 11・1月	森町公園集会所	48,000
		ふれあい交流研修事業	2月	杉田大谷梅園	20,000
		健康増進事業 （ウォークラリー大会）	11月	森町公園集合	27,000
		高齢者災害対策事業	12月	屏風浦小・森東小・ 森中	49,000
		地域組織団体事業助成	9月	ー	220,000
				合計金額	**364,000**
7	杉田地区社会福祉協議会	高齢者給食会	10月～12月	各町内会館	50,000
		研修会 （杉田地区社協理事の資質の向上と情報交換）	12月	杉田地区	20,000
		子育て広場 ブーケ	毎月 第3金曜日	杉田台自治会館	20,000
		地域組織団体事業助成	9月	ー	180,000
				合計金額	**270,000**
8	上笹下連合地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会	毎月 第2木曜日	各町内会館 ほか	50,000
		広報紙発行事業 「上笹下連合地区社協だより」	9・3月発行	地区センター	60,000
		異世代交流事業 「土とのふれあい」	5・6・7・8・11月	氷取沢農専地区	60,000
		子育て支援事業	毎月第1火曜日 毎月第2火曜日	栗木町内会館 上笹下地域CP	52,000
		地域組織団体事業助成	6月	ー	40,000
				合計金額	**262,000**
9	洋光台地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢者昼食会	11月	洋光台地域CP	90,000
		パソコン講座	毎週 月曜日・水曜日	洋光台地域CP	59,000
		福祉講座「手話講習」	隔月（奇数月）	洋光台地域CP	27,000
		一人暮らし高齢者に防災安心袋 作成・配布	2月	洋光台地域CP	80,000
		地区老人会演芸大会 （高齢者地域交流・文化事業）	6月	洋光台第4小学校	10,000
		一人暮らし高齢者に年賀状を送る	12月	洋光台地域CP	18,000
		地域組織団体事業助成	6月	ー	50,000
				合計金額	**334,000**
				計46事業 合計	**2,443,000**

【別表２】

平成 25 年度　年末たすけあい募金配分結果内訳

総　計	要援護世帯	2,333 件	2,414,000 円
	地区社会福祉協議会	9 件	451,677 円

１　要援護世帯(計 2,333 件　2,414,000 円)

区分		寝たきり高齢者（70 歳以上）	ひとり暮らし高齢者(75 歳以上)
単価		2,000 円	1,000 円
合計	件数	81 件	2,252 件
	配分金額	162,000 円	2,252,000 円

２　地区社会福祉協議会　（計 9 地区　451,677 円）

※H24 年度地区別年末たすけあい募金額の 5%

	名　　称	配分金額(円)
1	根岸地区社会福祉協議会	37,112
2	滝頭地区社会福祉協議会	68,973
3	岡村地区社会福祉協議会	27,447
4	磯子地区社会福祉協議会	43,874
5	汐見台福祉実行委員会	14,117
6	屏風ヶ浦地区社会福祉協議会	91,684
7	杉田地区社会福祉協議会	75,786
8	上笹下連合地区社会福祉協議会	30,903
9	洋光台地区社会福祉協議会	61,781
	合　計	451,677

【別表３－１】

平成25年度　善意銀行金銭寄託結果

（敬称略）

1　社会福祉（計43件　1,112,437円）

	氏名（団体名）	金額（円）		氏名（団体名）	金額（円）
1	望月　恵智子	10,000	21	中根　祐二	1,223
2	畠中　正夫	1,000	22	遠藤　勝代	50,000
3	吉井　孝夫	100,000	23	日本ボーイスカウト神奈川連盟横浜第94団	10,000
4	ユリフラワー　川上教室	102,183	24	ボーイスカウト横浜114団	5,000
5	日清オイリオグループ株式会社	100,000	25	横浜労福協　なぎさ支部	30,000
6	畠中　正夫	1,000	26	中根　祐二	1,808
7	匿名（いきいきﾎﾟｲﾝﾄ換金交付金）	8,000	27	こどもフリーマーケット一同	9,162
8	佐野　あい（いきいきﾎﾟｲﾝﾄ換金交付金）	4,400	28	中央労働金庫　杉田支店　推進幹事会	40,000
9	藤原　波津子（いきいきﾎﾟｲﾝﾄ換金交付金）	1,200	29	高橋　昇	100,000
10	大久保　久光	3,357	30	横浜市磯子センター	9,180
11	安済　八重子	5,600	31	明るい社会づくり運動磯子区協議会	150,000
12	中根　祐二	998	32	中根　祐二	1,064
13	畠中　正夫	1,000	33	汐見台地区民生委員児童委員協議会	5,000
14	洋光台北団地一街区自治会	1,577	34	畠中　正夫	1,000
15	堀江　玲子	1,873	35	渡部　近司	1,000
16	公益社団法人　横浜南法人会	12,895	36	部落解放同盟　嘉藤　民男	100,000
17	岡村西部連合こども会	10,000	37	JX日鉱日石エネルギー労働組合　根岸支部	32,900
18	中根　祐二	886	38	吉井　孝夫	100,000
19	横浜市交通局滝頭営業所	5,000	39	平成26年磯子区消防出初式実行委員会	552
20	匿名	30,000	40	横浜学園高等学校生徒会	50,000
			41	プララ杉田専門店会	11,579
			42	畠中　正夫	1,000
			43	達家　義紹	1,000

2　障害福祉（計5件　56,052円）

	氏名（団体名）	金額（円）
1	中根　祐二	1,580
2	新井　泰輔	50,000
3	中根　祐二	1,472
4	太田　明	1,000
5	太田　明	2,000

3　高齢福祉（本年度は実績なし）

4　児童福祉（本年度は実績なし）

【別表３－１】

5　指定配分（計7件　302,985円）

	氏名（団体名）	金額（円）
1	小林　豪範	20,000
2	吉田　修	100,000
3	柏木　啓次郎	11,111
4	笠原　邑子	11,111
5	萬永　範子	11,111
6	笠原　博満	11,111
7	IHI労働組合連合会横浜支部/ ｼﾞｬﾊﾟﾝﾏﾘﾝﾕﾅｲﾃｯﾄﾞ横浜労働組合	138,541

寄託件数総計：55件　　寄託金額総計：1,471,474円

【別表３－２】

平成25年度　善意銀行金銭寄託配分結果

（敬称略）

１　社会福祉一般　（4件 2,090,000円）

	団　体　名		配分金額(円)
1	区社協	H25いそごふれあい助成金	1,530,000
2		福祉基金	90,000
3		送迎事業	270,000
4		広報・啓発事業（ふくしの広場）	200,000

２　配分先指定（7件　178,000円）

	団　体　名		配分金額(円)
1	ボランティア団体	磯子かたつむりの会	18,000
2		精ボ会	10,000
3		在宅福祉グループ　磯子ねこの手	10,000
4		磯子かたつむりの会	20,000
5	福祉関係団体	磯子区肢体不自由児者父母の会	50,000
6		NPO法人　さざなみ会	35,000
7		磯子区肢体障害者福祉協会	35,000

配分先総計　計11件	2,268,000

【別表３－３】

平成25年度　善意銀行物品寄託・配分結果

≪物品≫　　（※敬称略）

	氏名（団体名）	寄託物品	配分先
1	岩崎　好江	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
2	ウェーブ磯子	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
3	中根　祐二	Tシャツ５枚	磯子区 ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾞﾙｰﾌﾟ連絡協議会
4	NPO法人 神奈川消費者の会連絡会	A4カラー用紙 （2500枚×４箱）	子育て支援地域交流ｻｰｸﾙ 『スマイルズ』
5	中央労働金庫杉田支店 推進幹事会	カレンダー・手帳	区社協会員施設 拠点利用団体 ボランティア あんしんセンター利用者
6	東亜建設工業株式会社 横浜支店	カレンダー	
7	内田　和夫	介助式車いす　１台	磯子区社会福祉協議会（福祉教育および貸出用）

【別表４】

平成 25 年度磯子区災害ボランティアネットワーク活動報告

１．平成 25 年度総会の開催

○日時／平成 25 年５月 29 日（水）18 時 30 分～19 時 30 分

○会場／磯子区役所７階　701・702 室

○議題／平成 24 年度活動報告・収支決算報告、平成 24 年度活動計画・収支予算

○結果／全て了承された

２．定例会（平成 25 年４月～平成 26 年３月）

会場：こすもす広場（磯子区福祉保健活動拠点）

	日付	時間	内容
第１回	4 月 9 日　(火)	15：30～18：00	平成 25 年度　活動に向けて概要協議、 総会事前準備確認　活動報告（磯子区役所総務課も出席）
第２回	5 月 14 日（火）	15：00～18：00	平成 25 年度　総会議案内容の検討（活動報告・活動計画・収支決算・収支予算の検討）、活動報告　他
第３回	6 月 11 日（火）	15：00～18：00	災害ボランティアセンター設置・運営訓練に向けての概要協議、総会事後フォロー活動報告（磯子区役所総務課も出席）
第４回	7 月 9 日　(火)	17：00～20：00	活動報告、勉強会「横浜市災ボラ支援センターマニュアル」と「区　災ボラマニュアル」の関連
第５回	8 月 13 日（火）	15：00～17：00	災害ボランティアセンター設置・運営訓練の細目協議、拠点長会議提出資料について、活動報告　他
第６回	9 月 10 日（火）	17：00～20：00	災害ボランティアセンター設置・運営訓練最終調整、準備作業活動報告　他（磯子区役所総務課も出席）
第７回	10 月 8 日（火）	15：00～18：00	災害ボランティアセンター設置・運営訓練反省会、活動報告他（磯子区役所総務課も出席）
第８回	11 月 12 日(火)	17：00～20：00	活動報告、上笹下地域ケアプラザにおける防災研修勉強会、「磯子区新防災計画」他（磯子区役所総務課も出席）
第９回	12 月 10 日(火)	15：00～17：30	活動報告、地域防災拠点訓練参加内容検討、お話エプロンについて 他（磯子区役所総務課も出席）
第 10 回	平成 26 年 1 月 14 日（火）	17：00～20：00	活動報告、拠点防災訓練参加者割り振り、各区災ボラ訓練参加について（磯子区役所総務課も出席）
第 11 回	2 月 12 日（水）	15：00～18：30	活動報告、今後の拠点対応策、予算執行状況、西谷次長による「被災地（ボラ）活動報告」　他
第 12 回	3 月 11 日（火）	15：00～18：00	拠点訓練参加振り返り、次年度に向けて、活動報告　他

３．災害ボランティアセンター設置・運営訓練

○日時／９月 22 日（日） ９時 00 分～17 時 00 分

○会場／磯子センター

○内容／災害ボランティアセンターを開設し、ボランティア受付、派遣要請受付、ニードマッチング等のシミュレーションを実施した。

○参加者数／71 名

４．行政・区社協・地域防災拠点・防災団体・地域・町内会との連携

日付	場所	内容
５月 22 日　（水）	磯子区役所	防災ライセンス磯子　総会
６月 25 日　（火）	磯子区役所	地域防災拠点運営委員会連絡協議会
７月２日　（火）	磯子センター	地域福祉関係団体部会
８月 26 日　（月）	区民ホール	啓発パネル展
８月 28 日　（水）	磯子センター	磯子区赤十字奉仕団委員会
９月１日　（日）	洋光台ひろば公園	洋光台地区防災訓練
９月２日　（月）	磯子区役所	災害対策本部訓練参加
９月 29 日　（日）	区役所前・磯子アベニュー	磯子まつり
10 月４日　（金）	磯子区役所	地域防災拠点運営委員会連絡協議会
10 月 26 日（土）	区民ホール	防災フエスタ
11 月４日　（月）	芦名橋公園	磯子地区防災訓練
１月３日　（金） ～17 日　（金）	区民ホール	防災（啓発）パネル展
１月 11 日　（土）	洋光台第四小学校	地域防災運営・避難訓練
１月 18 日　（土）	森東小学校	地域防災運営・避難訓練
１月 18 日　（土）	洋光台第一小学校	地域防災運営・避難訓練
１月 19 日　（日）	山王台小学校	地域防災運営・避難訓練
１月 21 日　（火）	区役所７階	区災害対策本部訓練
２月 23 日　（日）	杉田小学校	地域防災運営・避難訓練
２月 23 日　（日）	さわの里小学校	地域防災運営・避難訓練
３月９日　（日）	磯子小学校	地域防災運営・避難訓練
３月９日　（日）	洋光台第ニ小学校	地域防災運営・避難訓練
３月 16 日　（日）	森中学校	地域防災運営・避難訓練
３月 25 日　（火）	磯子センター	地域防災拠点運営委員会連絡協議会

５．研修会・交流会・イベント

日付	場所	内容
４月９日　（火）	磯子センター5 階	第１回　ボランティア・市民活動関係分科会
６月８日　（土）	新杉田公園	スマイリングフェア 2013
６月 11 日　（火）	海洋研究開発機構　横浜研究所	施設見学（第２回　ボランティア・市民活動関係分科会）
６月 19 日　（水）	区役所	区民活動支援センター交流会
７月 31 日　（水）	区役所	区民活動支援センター「ポスター作成勉強会　発想力ＵＰ講座“印象に残るパネルの作り方教えます”」
８月３日　（土）	磯子センターおよび地域	デジタル簡易無線勉強会
８月 18 日　（日）	市健康福祉総合センター	図上訓練による災害時の区間の連携（各区より参加）
９月 10 日　（火）	磯子センター	第３回　ボランティア・市民活動関係部会
10 月５日　（土）	区民ホール	いそご地域活動フォーラム 2013
10 月５日　（土）	港北区福祉保健活動拠点	セミナー「災害時のボランティアセンターの運営とは」
10 月 27 日（日）	磯子センター	みんな集まれ！ふくしの広場
11 月２日　（土）	県民センター	講演会「被災地から学ぶこと・神奈川で活かせること」①
11 月 10 日（日）	屏風ヶ浦地域ケアプラザ	文化祭参加
11 月 12 日（火）	磯子センター	第４回　ボランティア・市民活動関係分科会
11 月 16 日（土）	県民センター	講演会「被災地から学ぶこと・神奈川で活かせること」②
11 月 16 日（土）	杉田地区センター	磯子区連続防災講演会「講演会と防災計画の説明」
11 月 27 日（水）	上笹下地域ケアプラザ	「防災講演会」非常時のトイレ→簡単に作れるよ！
１月８日　（水）	杉田「夢ひろば」	初春学びの会 2014
１月 19 日　（日）	青葉公会堂	青葉区災ボラ訓練参加
１月 22 日　（水）	市健康福祉総合センター	研修会「支援とは・支援者に求められる役割やあり方」
２月２日　（日）	いきいきセンター金沢	金沢区災ボラ訓練参加
２月４日　（火）	磯子センター	第５回　ボランティア・市民活動関係分科会
２月 14 日　（金）	港南区福祉活動拠点	港南区災ボラ訓練参加
２月 16 日　（日）	市防災センター	石巻西高等学校　斎藤校長講話
３月３日　（月）	区役所	区民活動支援センター（もっと話したい「交流会」）
３月６日　（木）	杉田劇場	磯子消防署「防災講演会」

６．横浜市災害ボランティアネットワーク会議

会場：市健康福祉総合センター　　時間：18 時～

日付	内容
５月 13 日　（月）	第１回運営委員会　平成 25 年度　総会・総会時の研修に向けて　他
５月 29 日　（水）	神奈川県安全衛生局/川崎市危機管理室災害対策本部見学
６月 11 日　（火）	各区社協「災ボラ担当者会議」（市社協）
６月 25 日　（火）	総会＆研修「市防災計画・災対策編 2013」「地域防災拠点」について　他
７月 16 日　（火）	第２回運営委員会　各区の参加による「図上シミュレーション訓練」について 災ボラ支援センターHP について　他
９月 17 日　（火）	第３回運営委員会　災ボラ支援センター設置・運営に関する協定書、HP について　他
10 月 31 日（木）	第４回運営委員会　ブロック別連絡会開催、スキルアップ研修について　他
12 月 13 日（金）	第５回運営委員会　横浜消防２０１４出初式について　他
１月 12 日　（日）	横浜消防 2014 出初式＜区災ボラネットより 10 区/23 名の参加＞ ※赤レンガ倉庫３階で開催
１月 15 日　（水）	第１回ブロック別連絡会（Ａ～Ｄ）　ブロックごとの今後の進め方等
１月 18 日　（土）	防災ギャザリング 2014　市民防災センターおよび沢渡中央公園
２月６日　（木）	第６回運営委員会　市災ボラ支援センター設置・運営に関する協定書（案）　他
２月 21 日　（金）	①実行委員会「子供を対象とした災害ボランティアに関する取組み」(仮題)の検討
３月４日　（火）	②実行委員会「子供を対象とした災害ボランティアに関する取組み」（仮題）
３月 17 日　（月）	第７回運営委員会　協定書の締結（市/市災ボラ/市社協）、ブロック別連絡会報告　他
３月 28 日　（金）	③実行委員会「子供を対象とした災害ボランティアに関する取組み」（仮題）

平成２５年度　福祉保健活動拠点事業報告書

１　施設名

磯子区福祉保健活動拠点

２　事業報告

（１）施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

「横浜市福祉保健活動拠点条例」「横浜市福祉保健活動拠点条例施行規則」に基づき、ご利用いただく方が安心して快適に利用できるように、保守管理・点検・防犯警備等の確保を図りました。

＜開館時間＞
平日・土曜日：午前９時～午後９時
日曜日・祝日・第４月曜日：午前９時～午後５時
※１２／２９～１／３をのぞく

＜建物・設備の保守点検、小規模修繕＞
利用者の方に安全にご利用いただけるよう外部専門業者に点検管理を委託しました。また、職員が諸室及び備品を随時確認し、修繕等の早期発見と対応に努めました。サービスの一環として女性トイレに擬音装置を設置しました。

空調設備保守点検	年４回(ポンプ保守点検を含む)
電気設備保守点検	年１２回
昇降機保守点検	年２４回
自動ドア保守点検	年４回
消防設備保守点検	年２回
害虫駆除保守点検	年６回
空気環境測定	年４回

＜清掃業務について＞
施設内が清潔に保たれるよう清掃業者による日常清掃や定期清掃を業務委託するほか、職員による清掃も適宜行いました。業者による清掃は次のとおりです。

・日常清掃	毎日２回（第４月曜日は除く）
・定期清掃	床面：月１回（第４月曜日）
	ジュータン清掃：年２回
	窓ガラス清掃：年２回
	照明器具清掃：年１回

＜警備業務について＞
建物全体で警備会社と機械警備委託契約を締結し、施設内の安全確保に努めました。
平日、土曜日：午後９時１５分～翌日午前８時３０分
日曜日、祝日：午後５時１５分～翌日午前８時３０分

イ 苦情受付体制について

＜苦情受付体制・方法＞
横浜市磯子区社会福祉協議会（以下、本会と言います。）の苦情解決規則、苦情相談対応マニュアルに沿って対応しました。
責任を明らかにするため、本会事務局長を苦情解決責任者、職員１名を苦情受付担当者に任命し実務に当たりました。

＜苦情への対応手順＞
苦情受付担当者－苦情解決責任者－横浜市社協における苦情解決調整委員という流れにより苦情解決にあたりました。（苦情解決調整委員は、法律・福祉・人権の各分野の方に依頼、上記仕組みの中で対応できなかった場合の対応や苦情解決にかかわる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めています。）

＜苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法＞
苦情解決についての案内および苦情受付担当者、苦情解決担当者を示す掲示を拠点内に行うとともに苦情対応状況については本会事業報告およびホームページにて周知しました。
また、利用者が意見や要望等を述べやすいように館内およびホームページ上にご意見箱を設置し、苦情を出しやすい環境作りに努めました。

＜苦情件数＞　１件

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

＜連絡体制、マニュアルの整備状況＞
危機対応マニュアル、緊急連絡網を整備し、災害発生時などの緊急時の連絡方法を定めました。

＜職員の役割分担＞
消防計画に基づき、防火管理者等を設け、火災の予防および人命の安全・被害の軽減に努めました。
また、リスク管理・拠点管理運営マニュアルや危機対応マニュアルに沿い、職員の役割を明確にし、緊急時に備えました。

＜地域や関係機関との連携体制＞
磯子区災害ボランティアネットワークと協働して､災害ボランティアセンター運営訓練のシミュレーションを９月２２日（日）に実施しました。

＜事故防止への取組＞
専門業者による建物・設備の保守点検や警備業務により、不備があった際は早急に対応しました。また、日常的に職員が館内を点検し、緊急時に事故がないように備えました｡利用調整会議開催時に利用団体や利用者へ避難経路の説明を行いました。

＜避難訓練への取組＞
建物内にある磯子地区センターと合同で年２回防災訓練を実施（１１月１４日は隣接の地域ケアプラザも参加)、災害時の行動について相互の対応の確認をするとともに、連携の強化を図りました。
① １１月１４日（木）震災訓練（起震車体験）
② ３月２４日（月）消防訓練

エ 個人情報保護の体制及び取組について

＜マニュアルの整備状況＞
「横浜市個人情報の保護に関する条例」および「社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。また、個人情報保護方針をホームページ上に掲載するとともに施設内に掲示しました。

＜職員への周知＞
横浜市社協が実施する研修に参加するとともに、全職員に対し、職員会議等を通じて意識啓発を行いました。

＜日常の取り組み＞
平成２５年度の個人情報に関する事故は０件でした。
個人情報の保管は専用のロッカーで施錠管理､パソコンはワイヤードロックを掛けパスワード設定しています。業務上、伝達する必要がある際は、個人情報が表出しないようファイルに挟むなどして回覧しています｡不要になった個人情報についてはシュレッダー処理や融解処理を行い、個人情報保護に努めました。

オ 環境への配慮及び取組について

＜ゴミの発生抑制に関する取り組み＞
「ヨコハマ３Ｒ夢プラン」に基づき、廃棄物のリデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）に努めました。
職員間の情報共有はネットワーク上で行うなどペーパーレス化を図り、拠点各室にはゴミ箱を置かず、利用者にゴミの持ち帰りをお願いしました。

＜再利用・再使用に関する取り組み＞
コピー用紙や封筒、ファイルなどの紙類を中心に再利用を図りました。

＜リサイクルに関する取り組み＞
ごみの分別を行い、各種資源ゴミ（紙、プラスチック、缶・瓶等）のリサイクルを進めました。ペットボトルのキャップを再資源化する「エコキャップ推進協会」の活動に協力するため、利用団体に呼びかけペットボトルのキャップの回収に努めました。インクカートリッジ里帰りプロジェクトに参画し、使用済みインクカートリッジの回収に努めました。
事務用品購入に際しては、消耗品等（コピー用紙、コピー機トナーカートリッジ、トイレットペーパー等）は、リサイクル製品を利用しました。

＜温室効果ガス排出抑制に関する取り組み＞
循環型社会の形成のために、「再生品等の供給面の取組」に加え、「需要面からの取組が重要である」という観点から、グリーン購入を心がけました。
空調の適切な温度設定や、多目的研修室、団体交流室、事務室の管球の間引きを継続するとともに、離席時のＰＣの電源オフなど待機電力減を心がけ節電を実施しました。

カ その他

・磯子区福祉保健活動拠点自己評価・第三者評価を実施し、拠点管理業務の評価・検証を行い、拠点管理業務に活かしました。

・窓口満足度調査を実施し、日ごろの対応について利用者の皆さまの評価を把握するとともに、窓口業務や施設運営の改善につなげました。

・次年度の事業計画については、事前に区役所と内容を協議し、策定しました。

（２）職員配置・育成について

ア 職員体制について

常勤職員１名および非常勤職員６名（ボランティアコーディネーター３名、夜間担当職員３名）による交替勤務を行いました。

開館日（１２／２９～１／３をのぞく）の午前９時～午後５時まではボランティアコーディネーターを交替で１名配置、コーディネート業務および相談支援を行いました。

平日、土曜日の午後５時～午後９時までは夜間担当職員を交替で１名配置、拠点運営・管理を行いました。

イ 職員の研修計画について

指定管理者研修へ参加しました。

全職員を対象に、人権研修および事故防止策・事故対応策研修を実施し、日常業務においては、ＯＪＴを活用しました。

また、横浜市社協や他機関が実施する研修に積極的に参加し、職員の資質・専門性の向上を図りました。参加者は復命書・報告書を作成し職員会議等で共有、全体のスキルアップにも繋げました。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

・ボランティアセンター事業会議を月１回、夜間担当者会議を隔月で開催。情報共有および問題解決・事業の円滑な実施について検討しました。

・業務日誌を毎日記録し、情報共有や申し送りを行いました。

・職場内ＬＡＮを活用し、職員全員で情報を共有しました。

（３）事業内容

ア 地域の現状（課題）及び、これに対する施設の基本的な取り組み

拠点の設置されている磯子区の高齢化率は市内第３位です。
誰もが安心して生活できる地域社会の構築を図るため、福祉・保健活動の場の提供に加え、活動者（ボランティア）の育成、活動支援、ボランティアへの理解を深めるための事業等を実施しました。

・磯子区社協の広報紙「福祉いそご」に、地域福祉団体・施設の活動紹介や「福祉保健活動拠点」でのボランティアセンターの取組を掲載し、全戸配布や公共施設への配架を通じて広く区民に周知するなど、福祉活動推進の理解・啓発を行いました。

・福祉保健の拠点として、人材や情報の登録、コーディネート、人材育成、ニード情報の発行、相談窓口の開設、ボランティア講座の開催などを通して、情報の総合的提供を行いました。

・次世代の担い手育成や福祉啓発を目的とした磯子区社協主催の「みんな集まれ！ふくしの広場」を１０月２７日（日）に開催し、拠点やボランティアセンターのパネルを掲示して広報をしました。

イ 貸し館の利用実績及び利用促進の取組について

	利用件数	利用率 （）内は前年度実績	主な利用団体
団体交流室	２５０件	２４．７％（２８％）	日本語を話す会・磯子区災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾈｯﾄﾜｰｸ
多目的研修室	３２５件	３２．１％（３４．６％）	根岸日本語の会・磯子日本語教室・スマイルズ・いそっこ
点字製作室	２３２件	２２．９％（２０．８％）	磯子区録音ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱアマリリスの会・根岸日本語の会
録音室	２２３件	２２．０％（２１．６％）	磯子区録音ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱアマリリスの会
対面朗読室	２７３件	２７．０％（３６．８％）	磯子区録音ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱアマリリスの会・磯子精ボ会・磯子福祉ｸﾗﾌﾞ

今年度は団体交流室内に設置のコピー機・紙折り機が経年劣化したため、ご利用者の利便性向上を考慮し新規購入しました。コピー機はカラー印刷可能なものとしました。老朽化している多目的研修室の椅子も入れ替えました。録音室、対面朗読室に設置されている録音機材をデジタル化しました。
また、作業を効率よくできるように印刷機類を集約し、印刷コーナーを設けました。
拠点パンフレットを作成し、窓口やイベントなどで配布をしました。

ウ メールボックス、ロッカーの貸出業務

メールボックス、ロッカーの貸し出しについては、利用登録団体の希望により配置しています。２５年度も希望通り配置できました。

・メールボックス利用状況
　　ボックス数　３６　　利用ボックス数　２４
・ロッカー利用状況
　　ロッカー数　３２　　利用ロッカー数　３２

エ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

・区ボランティアグループ連絡協議会へ参加し、連携強化を図りました（年間１２回）
・拠点利用団体対象の利用調整会議を９月２４日（月）に開催し、サービス向上に向けての要望確認や、情報交換による団体間の交流を図りました。
・ボランティア・市民活動関係分科会によるグラウンドゴルフを１１月１４日(木)に開催し、ボランティアセンター登録者にご案内し、団体やボランティア間の交流を図りました。(参加人数５４名)

オ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

・ボランティアセンターに寄せられたニード(ボランティア依頼内容)等をまとめた「ボランティアニード情報」を発行、個人登録者、施設等へ送付しました。
紙面には、会員であるボランティアグループの会員・ボランティア募集の記事を掲載しました。
　※定期情報　年４回（４月、７月、９月、１月）発行　各６００部
　　臨時情報　年２回（６月、９月）発行　各６００部

・区社協広報紙「福祉いそご」を活用し、福祉保健活動拠点ならびにボランティアセンターの周知を図りました。
　※年２回（９月、３月）発行　各７１，０００部

・ホームページによる最新のボランティアニード情報・講座情報等の情報発信を行いました。(URL　http://www.isoshakyo.com)

・拠点各フロアにパンフレットラックを設置、最新のボランティア情報や地域のイベント情報の提供を行いました。また、掲示方法や内容を検討し、既存のグループや団体の活動内容等を紹介しました。

・日清オイリオ春まつりに出展し、福祉保健活動拠点やボランティアセンターのパネルの設置・ニード情報や講座などのちらしを配布しＰＲを行いました。

・区民活動支援センター、区役所、地域ケアプラザ、自治会・町内会や民生委員と連携して情報を共有しました。
　※区民活動支援センター情報誌「いそつな」に、毎月ボランティアグループの紹介とボランティア関連情報を掲載

カ ボランティアの育成・支援

新たなボランティアの発掘と育成を目的に、区内のボランティアグループや区民活動支援センターと連携し講座を開催し、ボランティア活動を継続してもらうために、講座を通してボランティアセンターへの登録や体験先の活動につなげました。

・地域デビュー講座「できることから☆ボランティア２０１３」（ボランティア体験）
※６月～７月実施/実施回数７回/延べ参加人数７６人

・夏休み中高生福祉体験学習「サマボラ２０１３」
※７～８月実施／実施回数４回／述べ参加人数１９２人

・磯子区災害ボランティアセンター設置・運営訓練
※９月２２日（日）実施／実施回数１回／延べ参加人数４０人

・精神保健福祉ボランティア入門講座
※１０月～１１月実施/実施回数４回/延べ参加人数４０人

・ボランティア交流会（活動上の課題解決や情報共有を目的にボランティア交流会を開催）
※２月２１日（金）実施／実施回数１回／延べ参加人数２１人

・区ボランティアグループ連絡協議会へ参加し、連携強化を図りました（年間１２回）

キ ボランティアに関する相談・紹介業務

・ボランティアに関する相談
開館日（１２／２９～１／３をのぞく）の午前９時～午後５時、ボランティアコーディネーターを配置し、「ボランティアを必要としている人の相談」「ボランティア活動をしたい人の相談」「その他ボランティアに関する相談」に応じ、また情報提供を行いました。
※相談件数　計２６３件

・ボランティアの活動紹介とコーディネート
ボランティア活動希望者には、希望内容により具体的なボランティアの活動先を調整・紹介しました。また、初回の活動にはコーディネーターが依頼先へ同行し、活動内容や条件を一緒に確認しました。
・ボランティア登録状況（平成２６年３月末日現在）
個人登録　３３２名
団体登録　４９グループ
・単発依頼　１８１件、紹介件数延べ３６９名
・継続依頼　３２件、紹介件数延べ１０５名

・ボランティア保険について周知しました。

平成25年度　福祉保健活動拠点収支決算書

施設名：磯子区福祉保健活動拠点

（自）平成25年4月1日
（至）平成26年3月31日

（単位：円）

			積算内訳	金額
収入	指定管理料収入		平成25年度指定管理料	15,994,000
	その他収入			
			コピー機・印刷機利用者負担金	49,460
			ボランティア講座等参加費	7,380
	収入合計（A）			16,050,840
支出	人　件　費		常勤職員1名・非常勤職員7名人件費	10,092,049
	事　業　費（ボランティアセンター運営事業費）			
		謝金	ボランティア講座体験謝金	25,000
		旅費	ボランティアコーディネーター出張費	12,090
		消耗品費	研修用備品	154,361
		通信運搬費	ボランティアニード情報送付、研修周知用郵券	95,110
		会議費	茶菓代	2,099
		損害保険料	ボランティア講座行事用保険加入料	5,460
		器具什器費	PC代・キャビネット代	155,510
		印刷費	PR用クリアファイル	57,750
	管　理　費			
		日常管理・事務費	電話料金、消耗品購入等	2,169,361
		光熱水費	電気料金、ガス料金	1,045,080
		小破修繕費	全熱交換器フィルター交換修理・バイク置場ライン引き	52,605
		委託業務費	建物管理、清掃、警備、設備点検、印刷機・コピー機保守料等の委託	2,369,656
	消　費　税			379,900
	支出合計（B）			16,616,031
収支　（A）－（B）				**(565,191)**